

平成 30 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市長森コミュニティセンター	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市前一色一丁目2番1号		
指定管理者名	岐阜市長森コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	19,611,000円(平成30年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 4,087㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2,728.74㎡ 防災会議室、多目的室、音楽室、スポーツ室、料理教室、サークル室、集会室、教養娯楽室、大集会室、チビッ子コーナー、駐車場 岐阜市東青少年会館(併設施設)、岐阜市長森図書室(併設施設)、岐阜市長森ふれあい保健センター(併設施設)		

●利用状況

		H30 下半期	H30 上半期	H29 下半期	H29 上半期	H28 下半期
利用者数(単位:人)		40,719	37,605	40,101	36,383	40,936
各室稼働状況(%)	防災会議室	95.4	96.8	92.1	93.6	96.0
	多目的室	43.0	43.3	41.1	47.8	43.7
	音楽室	90.7	90.4	87.4	89.2	89.4
	スポーツ室	99.3	99.4	98.0	98.7	97.4
	料理教室	45.0	35.7	49.7	38.2	47.7
	サークル室	55.0	38.9	52.3	40.8	53.0
	集会室	84.1	75.8	78.8	77.1	78.1
	教養娯楽室	57.0	44.6	56.3	45.9	43.7
	大集会室	82.8	77.7	82.1	79.6	86.1

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用を行っている。 ②適切な運用を行っている。 ③「コミセンだより」を年2回発行し、地域住民の方々に当センターの利用状況や活動状況などを紹介している。 ④アンケートを実施して利用者からの意見を収集するとともに、窓口等でも利用者に意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	下記自主事業の実施(下半期) ①防災訓練(1月) ②生涯学習フェスティバル(11月) ③コミセン講座 ⑤コミセンだより発行(3月) ⑥登録サークル体験説明会(1月)	①1/29 に実施。53名の参加。 ②11/18 に実施。舞台発表が20サークル、作品展示発表が11サークル。 ③12/8に第3回コミセン講座「弦楽アンサンブルコンサート」を実施。160名の参加。 1/25に第1回コミセン講座(2回目)「シニアの男性料理教室」を実施。21名の参加。 ⑤3/1に1, 600部発行した。長森、日野地区の自治会各班で回覧。 ⑥定期登録サークル50団体のうち、12団体がサークル体験説明会を開催。体験説明会参加者22名。うち入会者は15名。
施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ①6/6 実施 定期点検 ①10/11、11/14、12/7、1/16、2/13、3/13 に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で、施設及び備品の状況を把握し、不具合箇所等が発見された場合は、迅速に修繕などの対応を行う。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき実施している。 ②マニュアルを整備するとともに、年2回避難訓練を実施している。 ③関係法令を遵守しながら、センター運営をしている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成31年2月1日～2月28日に実施。(70件)
利用者アンケートの実施結果	○性別、年代は 男性 22.9% 女性 77.1% 10才未満 1.4% 10代 0.0% 20代 0.0% 30代 0.0% 40代 8.6% 50代 8.6% 60代 27.1% 70代 45.7% 80歳以上 8.6% ○利用した部屋は 防災会議室 35.7% 多目的室 4.3% 音楽室 15.7% スポーツ室 22.9% 料理教室 4.3% サークル室 4.3% 集会室 5.7% 教養娯楽室 1.4% 大集会室 5.7% 長森図書室 0.0% ふれあい保健センター 0.0% 東青少年会館 0.0% その他 0.0% ○スタッフの対応(態度や接客など)について 満足 75.7% やや満足 17.2% ふつう 7.1% やや不満 0.0% 不満 0.0% ○施設・設備の管理状況(整理整頓、壊れた箇所の有無など)について 満足 65.7% やや満足 20.0% ふつう 12.9% やや不満 1.4% 不満 0.0% ○全体的な満足度について 満足 61.4% やや満足 30% ふつう 8.6% やや不満 0.0% 不満 0.0%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	○高齢者生きがいシニア講座(パソコン、SNS等)があるとよい。 →定期サークルに「長森シニアパソコンスマホサークル」があります。 ○座布団を借りたい時に、わざわざ集会室の鍵を借りて取りに行き、また片づけなければならない。他に方法があれば良いですね。 →音楽室やロビーに収納庫を作る予定はありません。また、座布団ケースを設置するスペースがありませんので、現状での使用をお願いします。 ○多目的室の椅子がとても重く、少しの移動も大変です。もう少し使い勝手の良いものだありがたいです。 →多目的室のテーブル、椅子を入れ替える予定はありませんので、音楽室やサークル室を利用してください。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市長森コミュニティセンターの運営上の基本方針、平等利用を確保するための体制	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	S	S
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備等の整備など）	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造、スタッフの配置	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方針	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって、地域を巻き込んだイベント、社会活動の開催など	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組みに対する評価	・平成30年度末に「長森コミセンだより」2回目を発行し、日野・長森地区の全自治会内で回覧をしていただいた。地域の皆さんに当センターの今年度1年間の主な活動(生涯学習フェスティバルやコミセン講座の開催、定期サークルの活動紹介など)をお知らせすることができた。また、コミセンだよりを窓口に置いて自由に持ち帰っていただき、来館者にも広く周知を図ることができた。 ・大集会室南側レースカーテンの取替、集会室・教養娯楽室の蛍光灯LED化修繕工事などを行い、施設環境の改善に努めた。 ・第3駐車場ができたことで、コミセン講座の参加人数が多くても受け入れ可能な状態であることがありがたい。その他の活動でも、積極的に第3駐車場の活用をPRしたことで、利用者の増加に寄与した。
前回までの意見の取組み状況	・サークル利用者の高齢化傾向は継続しているが、是正改善策の1つとして、コミセン講座「シニアの男性料理教室」を2回開催し、男性の利用促進を図った。定員いっぱい申し込みがあり、盛会であった。 ・「サークル体験説明会」をH31年1月11日～26日に計画したところ、12サークルが説明会を開催し、22人の参加者があった。さらに、そのうち15名が入会し、皆さんと活動を共にしている。定期サークル活動の活性化と会員増加を少なからず図ることができた。
今後の取組み	・経年劣化による施設・設備の老朽化や故障等が多くなってきている。安全性、緊急性を最優先に対応し、快適かつ安心して利用できるよう施設環境の改善に努めたい。 ・生涯学習フェスティバルや各種コミセン講座を開催して、当センターや定期サークルの活動について多くの方々に知っていただくとともに、それをきっかけにサークル活動に興味をもったり、入会の促進を図ったりしていきたい。また、定期サークル活動の活性化にもつなげていきたい。

●所管課の意見

- ・利用状況については、前年同期に比べ、利用回数、利用者数はともに増加している。下半期に実施した「サークル体験説明会」により、サークルへの参加者が増えたことも影響していると考えられ、評価できる。
- ・指定管理者の事業については、「生涯学習フェスティバル」や「コミセン講座」など、地域に密着した特色ある事業を実施している。「生涯学習フェスティバル」は、定期サークルの日ごろの成果の発表の場として、また、来場者の楽しみとして、とても好評であった。また、「コミセン講座」は、「弦楽アンサンブルの響きを楽しもう」を実施し、地域における生涯学習を広める機会を設けており、評価できる。
- ・2月にアンケート調査を実施した結果、全体的な満足度が約91%と非常に高く、日ごろの職員の接遇意識等利用者の目線に立った運営がなされており、高く評価できる。来館者が利用しやすいように、2階ホール壁、大集会室南面のクロス張替、大集会室カーテン取替及び集会室と教養娯楽室照明をLEDに取替した。また、施設や設備の不具合の改善も、可能な限り迅速に対応しており、今後も適正な運営を期待したい。
- ・利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

施設の管理においては、施設の安全に留意した管理がなされている。
 東部コミュニティセンターのような防犯カメラ設置の取り組みは評価できるものである。それぞれのコミュニティセンターの状況に合った形で防犯対策に取り組んでいただけたらと思う。